

令和 6 年度下水道事業会計収入支出決算状況

(1)収益的収入

(単位:円、税込み)

款	項	目	予算額			決算(調定)額 B	収入済額	欠損金額	未収金額	執行率 B/A
			当初予算額	補正予算額	合計 A					
1	下水道事業	収益	2,516,119,000	0	2,516,119,000	2,556,816,337	2,427,373,787	1,798	129,440,752	101.6 %
	1	営業収益	1,937,716,000	0	1,937,716,000	1,970,850,303	1,841,407,753	1,798	129,440,752	101.7 %
		下水道使用料	1,392,682,000	0	1,392,682,000	1,426,914,762	1,313,348,412	1,798	113,564,552	102.5 %
		他会計負担金	504,057,000	0	504,057,000	505,642,000	505,642,000	0	0	100.3 %
		補助金	34,316,000	0	34,316,000	31,602,000	15,750,000	0	15,852,000	92.1 %
		その他営業収益	6,661,000	0	6,661,000	6,691,541	6,667,341	0	24,200	100.5 %
	2	営業外収益	578,403,000	0	578,403,000	585,966,034	585,966,034	0	0	101.3 %
		他会計補助金	33,373,000	0	33,373,000	31,788,000	31,788,000	0	0	95.3 %
		長期前受金戻入	545,030,000	0	545,030,000	554,178,034	554,178,034	0	0	101.7 %

(2)収益的支出

(単位:円、税込み)

款	項	目	予算額					決算額 B	繰越額	不用額又は 予算超過額	執行率 B/A
			当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流・充用額	合計 A				
1	下水道事業	費用	3,007,579,000	▲ 29,408,000	0	0	2,978,171,000	2,828,241,925	0	149,929,075	95.0 %
	1	営業費用	2,893,047,000	▲ 26,195,000	0	0	2,866,852,000	2,756,950,335	0	109,901,665	96.2 %
		管きょ費	320,688,000	0	0	0	320,688,000	276,901,168	0	43,786,832	86.3 %
		業務費	170,753,000	▲ 26,381,000	0	0	144,372,000	144,371,193	0	807	100.0 %
		総係費	81,366,000	186,000	0	166,000	81,718,000	76,689,224	0	5,028,776	93.8 %
		流域下水道管理運営費負担金	712,277,000	0	0	▲ 166,000	712,111,000	658,158,205	0	53,952,795	92.4 %
		減価償却費	1,589,963,000	0	0	0	1,589,963,000	1,581,577,985	0	8,385,015	99.5 %
		資産減耗費	18,000,000	0	0	0	18,000,000	19,252,560	0	▲ 1,252,560	107.0 %
	2	営業外費用	113,452,000	▲ 3,213,000	0	0	110,239,000	71,264,101	0	38,974,899	64.6 %
		支払利息及び企業債取扱諸費	45,707,000	▲ 3,213,000	0	0	42,494,000	42,373,711	0	120,289	99.7 %
		雑支出	27,000	0	0	0	27,000	27,190	0	▲ 190	100.7 %
		消費税及び地方消費税	67,718,000	0	0	0	67,718,000	28,863,200	0	38,854,800	42.6 %
	3	特別損失	80,000	0	0	0	80,000	27,489	0	52,511	34.4 %
		過年度損益修正損	80,000	0	0	0	80,000	27,489	0	52,511	34.4 %
	4	予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0 %

(3)資本的収入

(単位:円、税込み)

款	項	目	予算額				決算(調定)額 B	収入済額	未収金額	執行率 B/A
			当初予算額	補正予算額	繰越額に係る 財源充当額	合計 A				
1	下水道事業	資本的収入	685,296,000	▲ 147,400,000	176,200,000	714,096,000	615,860,194	563,329,194	52,531,000	86.2 %
	1	企業債	523,300,000	▲ 147,400,000	176,200,000	552,100,000	454,000,000	454,000,000	0	82.2 %
		建設改良費等企業債	523,300,000	▲ 147,400,000	176,200,000	552,100,000	454,000,000	454,000,000	0	82.2 %
	3	他会計補助金	23,970,000	0	0	23,970,000	23,969,000	23,969,000	0	100.0 %
		他会計補助金	23,969,000	0	0	23,969,000	23,969,000	23,969,000	0	100.0 %
		寄附金	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0.0 %
	5	国庫等補助金	68,375,000	0	0	68,375,000	63,781,000	11,250,000	52,531,000	93.3 %
		国庫補助金	12,500,000	0	0	12,500,000	11,250,000	11,250,000	0	90.0 %
		都補助金	55,875,000	0	0	55,875,000	52,531,000	0	52,531,000	94.0 %
	6	負担金等	69,651,000	0	0	69,651,000	74,110,194	74,110,194	0	106.4 %
		受益者負担金	6,000,000	0	0	6,000,000	10,459,480	10,459,480	0	174.3 %
		流域下水道建設負担金	63,651,000	0	0	63,651,000	63,650,714	63,650,714	0	100.0 %

(4)資本的支出

(単位:円、税込み)

款	項	目	予算額					決算額 B	繰越額	不用額又は 予算超過額	執行率 B/A
			当初予算額	補正予算額	予備費支出額	繰越額	合計 A				
1	下水道事業	資本的支出	1,026,033,000	▲ 222,065,000	0	176,294,000	980,262,000	926,929,518	0	53,332,482	94.6 %
	1	建設改良費	777,768,000	▲ 222,065,000	0	176,294,000	731,997,000	680,666,109	0	51,330,891	93.0 %
		管きょ建設改良費	428,911,000	▲ 75,000,000	0	176,294,000	530,205,000	478,874,736	0	51,330,264	90.3 %
		流域下水道建設負担金	348,857,000	▲ 147,065,000	0	0	201,792,000	201,791,373	0	627	100.0 %
	2	企業債償還金	246,265,000	0	0	0	246,265,000	246,263,409	0	1,591	100.0 %
		建設改良費等企業債償還金	239,577,000	0	0	0	239,577,000	239,575,909	0	1,091	100.0 %
		その他の企業債償還金	6,688,000	0	0	0	6,688,000	6,687,500	0	500	100.0 %
	5	予備費	2,000,000	0	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000	0.0 %

令和 7 年第 3 回定例会
決算特別委員会資料 第12号
下水道課

※丸数字は前年度決算に比べ変動等のあるもので、提出事由は以下の理由による

〔提出事由〕
【収入】
①不納欠損額・未収金額があるもの。
②予算額(補正後)と収入済額に大幅な差があるもの。
③前年度と比較して、皆増、皆減があるなど、担当課で特に説明の必要があると認めるもの。
【支出】
①予算残額が100万円以上で執行率が90%以下のもの。
②予算残額が1,000万円以上で執行率が95%以下のもの。
③前年度と比較し、制度・事業内容の変更や決算額に大幅な変動があるなど、担当課で特に説明の必要があると認めるもの。
④その他、当該年度に係る未執行の経費や事業内容の変動等について、担当課で特に説明の必要があると認めるもの。
⑤令和6年度の予算書に計上されているにもかかわらず、事業全体の予算が未執行のもの。ただし、科目設置は除く。
⑥予算超過のあるもの。

(1)収益的収入

【使用料現年度分】徴収率は、92.0 %。
① 未収金額：113,564,552円（7月末現在：112,631千円収入済）→収入未済額については例年並み。
【使用料過年度分】徴収率は、97.6 %。
① 未収金額：2,031,108円。不納欠損額：638,244円。（時効消滅(5年)、居所不明、自己破産等）
【補助金、その他営業収益】
① いずれも現金収入が令和7年度であったため(5月末までにすべて収入済。)

【他会計負担金】…雨水処理に係る一般会計からの基準内繰出し。
【他会計補助金】…主に水質規制及び水洗普及費等に係る一般会計からの基準内繰出し。
【長期前受金戻入】…償却資産の取得にあたって補助金等が交付される場合には、当該補助金の交付額を全額交付時の収益とするのではなく、一旦、長期前受金(繰延収益)に計上し、固定資産の費用化(減価償却)に応じて長期前受金(負債)を取り崩し、長期前受金戻入(収益)を計上。

(2)収益的支出

【管きょ費】
② 工事請負費及び委託料(管きょ清掃)について、緊急対応に備えたため。
【流域下水道管理運営費負担金】
② 金額算定の根拠となる雨水処理量が当初見込みを下回ったため。
【資産減耗費】
⑥ 主に国3・2・8号線関連事業の進捗に合わせ、既設管撤去工事の一部を令和5年度から繰り越したことで除却数量が見込みを上回ったため。
【雑支出】
⑥ 消費税納付税額算定において、非課税売上に係る仕入控除税額の減額調整が見込みを上回ったため。
【消費税及び地方消費税】
② 収支未確定の段階で、納付額の計算は困難であるため。

【減価償却費】管きょなどの構築物は耐用年数を50年、施設利用権は45年とした。

(3)資本的収入

【企業債】
② 公共下水道事業債の借入対象事業の支出額が想定を下回ったことにより借入額を減額させたため。
【国庫等補助金】
③ 交付対象となるストックマネジメント関連事業を開始したため。
① 現金収入が令和7年度であったため(4月末までに収入済み。)

【他会計補助金】…特定企業債の元金償還額の一部を一般会計から基準内繰出し。
【流域下水道建設負担金】…立川市の下水処理施設を都流域下水道に編入するための清算金(令和6年度まで)。

(4)資本的支出

【管きょ建設改良費】
② 主に国3・4・6号線築造に伴う排水管設置工事に係る負担金について、工事完了後の清算において当初金額より減額となったため。
③ 国3・2・8号線関連事業に伴う既設管撤去に係る委託料について、一部を令和5年度から繰り越したため。
ストックマネジメント関連事業における管更生・蓋改良工事を開始したため。
(前年度決算額に対し、264.9%増 (347,628,789円))
⑤ 下水道事業認可変更作成業務委託料について、国・東京都との調整により、令和6年度末に改定される上位計画を反映させた事業認可の変更を令和7年度に実施することとなったため。
【企業債償還金】
③ 企業債償還が進んだため。(前年度決算額に対し、28.8%減(▲99,550,045円))